

# LUISAVIAROMA

## LUISAVIAROMA 人権ポリシー

“人権を尊重する責任は事業を行うすべての企業に求められるグローバル行動基準である”  
「ビジネスと人権」に関する指導原則より

### 人権に関する私たちのビジョン

LUISAVIAROMAの人権に関するビジョンは、すべての人間の尊厳と、国連の人権に関する指導原則で明確に述べられているように、個人とコミュニティのウェルビーイングに貢献する企業の責任を認識しています。[1]

このビジョンはLUISAVIAROMAマネジメントの野心と意志、および国際的に認められる人権の支援と、尊重に必要なすべての条件をつくり出し、人権侵害への加担を回避する組織文化と戦略を開発するという取り組みを反映しています。

また国連が掲げる2300アジェンダに沿って以下の点に特に重点を置き、持続可能な開発目標を当社の計画に統合することに努めます。

目標 5. ジェンダー平等の実現: 公平な賃金が支払われ保証される、女性や少女にとってより平等なファッション業界を目指します。

目標 8. 働きがいも経済成長も: 公正で好ましい労働条件、公正な賃金、安全な環境、平等、生活水準の向上を確保することを目指します。

目標 12. つくる責任つかう責任: エコロジカル、かつ社会的責任ある方法で生産される製品を提供することでより意識的なショッピングの選択を促進することを目指し、また廃棄物や輸送時の排出物を削減するために、持続可能なパッケージングへの取り組みを強化します。

目標 13. 気候変動に具体的な対策を: 地球への負担を最小限に抑え、気候変動についての意識を高めることを目指します。

さらにLUISAVIAROMAは国連グローバルコンパクト、UN Women (国連女性機関) が掲げる女性のエンパワメント原則を遵守することに努めます。

ここに記載した価値観とコミットメントはLUISAVIAROMAが果たすことができる役割をより意識し理解するためにLUISAVIAROMAが決定したその背景と基準を表すものであり、その行動は人権と労働基準を尊重し、すべてのステークホルダーの間で同じコミットメントを促進するものです。

### 当社のコミットメント: 人権の尊重

LUISAVIAROMAは人権を尊重することに努め、この人権ポリシーはLUISAVIAROMAのすべての従業員に適用されます。また合理的に達成できる限り、パートナー、サプライヤー、第三者の請負業者を通じてアップストリーム、およびダウンストリームのサプライチェーンにも適用されます。

当社はILO Declaration on Fundamental Principles and Rights at Work (労働における基本的原則および権利に関するILO宣言)、UN Guiding Principles on Business and Human Rights (国連ビジネスと人権に関する指導原則)、UNCRC (国連子どもの権利条約)、CEDAW (女性差別撤廃条約) などの国際人権章典、およびこれから着想を得た条約に規定されているように、国際的に認められているすべての人権を全力でサポートすることを約束します。国内法と国際人権基準が異なる場合は、より高い基準に従います。

### どこから出発しどこへ向かうのか

LUISAVIAROMAは人権ポリシーを定義し共有することが当社にとって最も適切な方法であり、意欲的な旅の出発点であるという明確な認識を持っています。この文書は持続可能な道筋と企業としての継続的な改善に向けた目標達成のロードマップを作成することを目的とし、取締役会によって設立されたLUISAVIAROMA Sustainability Advisory Board (持続可能諮問委員会) により要求、および承認されました。従って人権を尊重し事業を行うという当社のコミットメントの全体的な実施に対する責任は、LUISAVIAROMA CEO、最高マーケティング責任者、チャリティイニシアチブコーディネーター、アドバイザー、Style Capitalファンド代表者、サステナビリティマネジャーで構成される持続可能諮問委員会に委任されます。

すべてのプロセスが適切に注意を持って管理、遵守されるよう、持続可能諮問委員会は人権とサステナビリティに関するLUISAVIAROMAの戦略の実施に必要な方策と意思決定の場を持ちます。またLUISAVIAROMA専任チームに必要な専門知識を得るために、必要に応じて外部のパートナーを選択する場合があります。

### 人権リスク評価

事業の運営に人権を組み込む取り組みは、当社と取引関係にある人々の人権と生活条件に対する、当社の影響を理解するという継続的な学習プロセスで成り立っています。このために当社はビジネス関係の中で適切なリスク分析を実施し、人権への潜在的な影響、または顕著な影響を評価、およびマッピングしながら、特定された影響を管理および最小化するための行動計画を設計し、ワークエリアに優先順位を付けることに努めています。これは当社の事業活動を通じて人権への影響を軽減するための継続的なプロセスとして、適切なデューデリジェンスを実施するための予備対策であると考えています。

### 最も脆弱なものを代表するプロセス

評価の実施は内部、および外部のステークホルダーとの適切な協議を経て展開され、あらゆるアプローチと行動には適切なジェンダーレンズが適用されることを確認します。

ステークホルダーエンゲージメントの計画は、当社のビジネスモデルで影響を与える可能性のあるすべての人の利益を、今後の戦略に確実に含むように設計され実行されます。

### 企業全体での人権の統合

LUISAVIAROMAは「国連ビジネスと人権に関する指導原則」に従い、その活動において人権デューデリジェンスに取り組みます。LUISAVIAROMAは人権に関わる負の影響を継続的に評価、監視し、戦略と解決策を特定しながら負の影響の防止、改善に向けた取り組みを行います。

### 負の影響への対処法と改善についてのコミュニケーション

当社は人権への負の影響が発生した場合の効果的な改善策を講じることを重視しています。受け入れる意思と信頼の文化を構築し、内部告発ポリシーの策

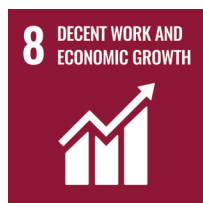
定など、人々が問題を提起し改善策にアクセスできるよう、効果的なグリーンバンスメカニズム (苦情処理メカニズム) を確実に整備することに取り組みます。

## ポリシーに対する認識を高める

当社は意識の向上は、事業運営に人権を効果的に統合するための鍵であると考えており、本ポリシーを社内外に広く発信することに力を注ぎます。ウェブサイトで永続的に公開し、当社のすべてのネットワーク、株主、ステークホルダー、およびメディアにはプレス声明を通して、また社員には社内のニュースレターによって共有を行います。

## LUISAVIAROMAのより広い価値観

- 偏見を持たない公平な態度
- コンプライアンスの遵守
- 次世代へ引き継がれる天然資源の尊重
- 機会均等
- 尊重、信頼、誠意、包括性に基づく社員との関係
- 個人的成長の促進
- 多様性を認め受け入れるダイバーシティ&インクルージョンの推進
- 環境への負担を最小限に抑える取り組み



このポリシーはOxfam Italiaのサポートを受け2022年9月28日に作成されました。

